



めまいについて

めまいの原因

めまいは、体のバランスをとるシステムに異常が生じたときに起こります。私たちの体は耳・眼・筋肉などからの情報が脳(小脳・脳幹)に送られ統合されます。脳で統合された情報が全身の筋肉に伝わることにより、体のバランスを保っています。これらの情報に異常が起きると、めまいが起こります。耳は外耳・中耳・内耳に分かれますが、めまいに関係するのは内耳です。内耳は音を聞く働きをする蝸牛ひきうしにつながっているため、難聴や耳鳴りを伴うことがあります。

めまいを起こす病気

耳や脳、全身の病気が原因になります。内耳はリンパ液で満たされていて、このリンパ液の増加や漏れが起こったり、内耳の一部の組織である耳石じせきがはがれたり、内耳でとらえた情報を伝える神経に炎

症が起きたりするとめまいが生じます。また、脳や全身の病気によって脳に送られる血液の量が減少したり、脳が直接圧迫されてめまいが生じます。

どの診療科を受診するべきか

回転性めまい(ぐるぐる回る)は多くが耳に原因があります。まずは耳鼻咽喉科を受診するのが望ましいです。また、浮動性めまい(グラグラ、ふわふわする)は脳神経の異常が疑われるため、脳神経内科を受診するのが望ましく、眼前暗黒感・動悸(立ちくらみや胸がドキドキする)は血圧との関係が疑われるため、循環器内科を受診するのが望ましいです。なお、めまいに加えて激しい頭痛や手足のまひ、意識の低下などがある場合はできるだけ早く救急病院を受診してください。